「秋田県県民栄誉章」の概要

1. 目的

広く県民に敬愛され、社会に明るい希望を与えるとともに秋田県の名を高めた者に対し、その栄誉をたたえ、もって、県民の郷土意識の高揚に資する。

2. 顕彰の対象

- 学術(研究、発明、発見)、スポーツ、芸術、文化等の分野での業績が顕著な者
- その他、知事が必要と認めた分野
- 県内居住者若しくは居住していた者、又は県内に所在している団体

3. 選考委員会

選定にあたっては、必要に応じて、選考委員会を設けて意見を聞くことができる。

4. これまでに顕彰された方々(19個人、4団体)

顕彰年月日	氏 名	功績
平成30年11月28日	金 足 農 業 高 校 野 球 部	第100回全国高等学校野球選手権記念大会に おいて活躍(準優勝)し、全国に大きな感動を 呼ぶとともに、秋田県の名を高めた
平成30年10月 2日	永 原 和可那 松 本 麻 佑	第24回世界バドミントン選手権大会で優勝
平成30年 1月30日	米 元 小 春 田 中 志 穂	バドミントン世界大会(ワールドスーパーシリーズ・ファイナルズ)で優勝
平成28年 8月16日	豪 風 旭	県出身力士の幕内最多勝利数更新
平成25年 6月 3日	三浦隆司	WBC世界スーパーフェザー級チャンピオン
平成24年 9月25日	江畑 幸子	ロンドンオリンピック バレーボール女子銅メダリスト
平成24年 9月 7日	五十嵐 俊 幸	WBC世界フライ級チャンピオン
平成21年 3月30日	小 林 範 仁 湊 祐 介	ノルディックスキー世界選手権大会 複合団体優勝

i 		
平成19年11月30日	第62回国民体育大会 秋田県選手団	第62回国民体育大会において、 本県初の天皇杯・皇后杯を獲得
平成18年10月20日	小松由佳	K2に日本女性として初登頂に成功 南南東支稜ルートからの登頂成功は女性初
	TDK 硬式野球部	第77回都市対抗野球大会で初優勝 東北勢としても初の快挙
平成16年11月 2日	高橋勇市	アテネパラリンピック(視覚障害者クラス) マラソン優勝者
平成11年 2月25日	能 代 工 業 高 校バスケットボール部	全国大会優勝チーム (3年連続、9度の三冠、全国優勝通算50回)
平成 5年 9月29日	浅 利 純 子	世界陸上女子マラソン優勝
平成 元年 8月29日	石井歓	音楽家(「大いなる秋田」作曲)
	佐藤菊夫	音楽家(音楽監督、指揮者)
	山 田 久 志	プロ野球選手(通算勝利数284勝)
昭和63年11月 2日	太田章	レスリング五輪銀メダリスト (ロス、ソウル)
	佐藤満	レスリング五輪金メダリスト (ソウル)
昭和62年 1月29日	落合博満	プロ野球選手(三冠王3回)

※敬称略